

第 8 回実験熱力学国際会議開催ご案内
(8th Experimental Thermodynamics Conference
University of Surrey, Guildford)

日 時 昭和 53 年 4 月 5 日～7 日
場 所 Surrey 大学 (ロンドン郊外 Guildford 所在)
交通の便: ロンドン, ウォーターロー駅から列車
で 35 分
会議の主題 実験熱力学上興味あるテーマ。特に実験技
術および科学・工学への応用。
参加資格 上記のテーマに関心のあるすべての方。

日 程 登録(登録料 £5): 4 月 5 日 12 時から。開会
式: 3 時
アブストラクト締切 昭和 52 年 12 月 31 日 200 字以内
講演時間 5 分
宿泊施設 同大学キャンパス Court of Residence 開放
(200 名), 夫人フロ無し。
興味のある方は下記にご連絡下さい
Dr. P. H. Hayes,
University/UMIST Metallurgy Building
Grosvenor Street,
Manchester M1 7HS.

会 報

日本熱測定学会第 4 回通常総会

日 時 昭和 52 年 12 月 2 日(金) 16 時開会
会 場 全ラ連会館(第 13 回熱測定討論会場)

1. 昭和 52 年度事業報告(51. 10. 1～52. 9. 30)

(1) 会員現況 ()内は維持会員口数

	51. 9. 30	入会者	退会者	52. 9. 30
正 会 員	624	39	31	632
維持会員	45(93)	4(4)	7(21)	42(76)

(2) 集会および講演会

- i) 委員会 1 回(51. 10. 18 名古屋) 幹事会 4 回(東京) 編集委員会 5 回(大阪 4, 東京 1)
- ii) 第 3 回通常総会(51. 10. 19 名古屋)
- iii) 第 12 回熱測定討論会(51. 10. 18～20 名大)
- iv) 第 13 回熱測定討論会運営委員会(52. 9. 13 事務局)
- v) 第 2 回熱測定講習会(52. 5. 19～20 大阪科学技術センター)
- vi) J. M. Sturtevant 講演会(生物物理学会と共催 51. 11. 12 東大)
- vii) C. J. Keattch 講演会(分析化学会と共催 51. 11. 13 東大)
- viii) H. Tachoire 講演会(51. 12. 6 東大)
- ix) J. Chiu 講演会(高分子学会と共催 52. 8. 8 東京)

(3) 出版関係

- i) 機関誌「熱測定」の発行(Vol. 3, No. 4 36 頁, Vol. 4, No. 1～3 137 頁) 合計 173 頁, 800 部

- ii) 熱・温度測定と熱分析 1976 年版の発行および 1977 年版の編集
- iii) 熱測定 Vol. 4, No. 3 から「学術刊行物」として認可された。

(4) グループ活動

- i) 熱分析用語法作業グループ(主査: 神戸博太郎)
- ii) BTT 情報収集作業グループ(Bull. of Thermodyn. & Thermochem. 主査: 高橋洋一)
- iii) 計算機利用研究グループ(主査: 小沢丈夫)
- iv) 熱分析共同測定作業グループ(主査: 小沢丈夫)

(4) 国際協力

- i) 第 5 回国際熱分析会議(ICTA V) 組織委員会に協力
- ii) 国際学会組織との協力: IUPAC, ICTA, CODATA
- iii) 各国熱測定学会との協力:
 - a) All Union Calorimetry Conference (ソ連)
 - b) Association Francaise de Calorimetrie et d'Analyse Thermique (仏)
 - c) Calorimetry Conference(米)
 - d) Experimental Thermodynamics Conference(英)
 - e) French Experimental Thermodynamics Conference (仏)
 - f) Gesellschaft für Thermische Analyse(ドイツ)
 - g) North American Thermal Analysis Society (北米)
 - h) Scandinavian Society for Thermal Analysis (北欧)
 - i) Scientific Council on Thermal Analysis,

- USSR (ソ連)
- j) The Australian Thermal Analysis Society (オーストラリア)
- k) Thermal Method Group, Analytical Division, Chemical Society, England (英)
- l) Groupe de Thermodynamique Expérimentale Société Chimique de France (仏)
- m) Gruppo Italiano della ICTA (伊)
- n) Indian Thermal Analysis Society (印)

2. 昭和52年度収支決算(51.10.1~52.9.30)

()内は予算額

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	758,287	刊行費	2,413,400 (2,440,000)
正会員会費	1,735,000 (1,872,000)	事業費	181,820 (210,000)
維持会員会費	1,380,000 (1,860,000)	通信費	180,100 (160,000)
広告料収入	760,000 (600,000)	会議費	138,510 (146,000)
事業収入	112,002	交通費	320,280 (400,000)
雑収入	205,657 (95,000)	事務局費	900,000 (900,000)
ICTA基金戻り	300,000	事務用品費	136,645 (150,000)
		雑費	64,930 (40,000)
		予備費	0 (50,000)
		次期繰越金	915,261 (689,287)
合 計	5,250,946 (5,185,287)	合 計	5,250,946 (5,185,287)

3. 昭和53年度役員名簿

役 職	委 員 名	所 属	専門分野
会 長	大 塚 良 平	早 大 理 工	鉦 物
次期会長	中 西 正 城	お 茶 大 理	化
前期会長	関 集 三	阪 大 理	化
	阿 部 修 治	農 工 大	化
	池 田 満	富 士 フィルム	化
	石 村 壱	福 井 大	化
	小 沢 丈 夫	電 総 研	化
	木 邑 隆 保	芝 浦 工 大	化
	古 賀 邦 正	サ ン ト リ ー	化
会計幹事	崎 山 稔	阪 大 理	化

	佐 多 敏 之	東 工 大 工 材 研	化
	佐 藤 太 一	静 岡 大 工	化
	高 見 沢 徹 一 郎	九 大 工	高 分 子
幹 事	滝 沢 俊 治	群 馬 大 教	物 理
	田 中 達 博	東 工 試	化
庶務幹事	谷 口 雅 男	東 工 大	化
幹 事	堤 貞 夫	早 大 教	鉦 物
	東 原 秀 和	京 大 工	化
	内 藤 奎 爾	名 大 工	化
	永 井 忠	塩 野 義	化
	長 沢 敬 之 助	静 岡 大 理	鉦 物
	中 瀬 吉 昭	原 研 高 崎	高 分 子
幹 事	八 田 一 郎	名 大 工	物 理
	東 垣 良 之	阪 大 理	化
	平 野 賢 一	東 北 大 工	金 属
幹 事	前 田 好 美	東 大 応 微 研	生 物
	松 尾 隆 祐	阪 大 理	化
編集幹事	三 田 達	東 大 宇 航 研	高 分 子
	村 上 幸 夫	阪 市 大 理	化
	森 本 哲 雄	岡 山 大 理	化
幹 事	森 本 敏	織 高 研	化
	矢 沢 彬	東 北 大 選 鉦 研	金 属
	山 内 繁	東 大 工	化
	横 川 敏 雄	北 大 理	化

4. 昭和53年度事業計画(51.10.1~53.9.30)

(1) 集会および講演会

- 1) 委員会1回(52.12.1東京), 幹事会4回(東京), 編集委員会4回(東京)
- 2) 第4回通常総会(52.12.2東京)
- 3) 第13回熱測定討論会(52.12.1~3東京)
- 4) 第3回熱測定講習会(東京, 53年5月, 生化学における熱測定)
- 5) 第14回熱測定討論会運営委員会(委員長 菅宏, 大阪)
- 6) その他講演会等の開催

(2) 出版関係

- 1) 機関誌「熱測定」の発行 Vol. 4, No. 4~Vol. 5, No. 3
- 2) 「熱, 温度測定と熱分析 1977年版」の発行と1978年版の編集

(3) グループ活動

前年度に準ず

(4) 国際協力

前年度に準ず。国際協力のための担当者(渉外係)を会員から選び, 会長より委嘱する。

5. 昭和53年度収支予算(52.10.1~53.9.30)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越	915,261	同行費	2,080,000
正会員会費	1,896,000	事業費	180,000
維持会員会費	1,520,000	通信費	180,000
広告費	700,000	会議費	130,000
雑収入	150,000	交通費	325,000
		事務局費	1,100,000
		事務用品費	120,000
		雑費	50,000
		予備費	50,000
		次期繰越金	966,261
合計	5,181,261	合計	5,181,261

昭和53年度第1回幹事会

1月23日、学会事務局で開催、出席者8名。第13回熱測定討論会会計報告、第3回熱測定講習会「生物科学における熱測定」の準備状況、ICTA役員の選任、電算機利用研究グループの新しい活動、国際研究集会「生物系カロリメトリー」の開催(公告参照)、第14回熱測定討論会について、それぞれ承認および協議検討した。

第14回熱測定討論会は、本年11月16日、17日、18

日の3日間、京都会館で開催されることとなり、運営委員は次のとおりである。

(委員長)菅 宏、(委員)小沢丈夫、上出健二、崎山稔、谷口雅男、中西浩一郎

会員動静(10月1日~1月23日)

(入会者)

伊藤征司郎、三島隆一郎、榎 敏明、竹内義雄、下川部雅英、桜井 隆、根岸秀幸、田中信行、山野秀樹、椎橋正、光永滋樹、梶谷義子、渡辺 猛、木村潤一、伊原直彦、吉川純一、北野 寛、小野寺義雄、三輪一晋、西山啓一、中村信夫、高山和男、児玉孝雄、小笠原孝治、安芸初美、(維持会員)グセラシ製薬

(退会者)

松野栄仁、岡谷和雄、門倉秀公、李 璋雨、斎藤進六、大石二郎、布村昭夫、勝浦嘉久次、入江年優、大山千世子、五十嵐一男、秋吉隆治、吉村一彦、村林真行、坂倉七友、一瀬 正、高橋俊郎、桜井史朗、(維持会員)日本坩堝(株)、セントラル硝子(株)、理研軽金属(株)、(株)日辰電機製作所

昭和53年1月23日現在

正会員 639名

維持会員 39社(72口)

『熱測定』編集委員会

(委員長)三田 達、(委員)有本安男、谷口雅男、島山立子、八田一郎、山内 繁

熱測定 Vol.5, No.1, 1978 昭和53年1月30日印刷
昭和52年5月27日第4種 昭和53年2月5日発行
郵便物認可

編集兼 日本熱測定学会 松本直史
発行人

〒113 東京都文京区湯島1-5-31 第一金森ビル内
電話 03-815-3988 振替 東京110303